

新潟市民病院 公開・オプトアウト書式

テンプレート

申請番号 26-014	
研究課題名	RAS 遺伝子(KRAS/NRAS 遺伝子)野生型で化学療法未治療の切除不能進行再発大腸癌患者に対する mFOLFOX6 + ベバシズマブ併用療法と mFOLFOX6 + パニツムマブ併用療法後の外科的切除における予後因子の解析
情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。)	カルテ情報を使用する際には、研究用の番号を付けて取り扱います。 また、カルテ情報を送付する際には、情報加工を行った後に行いますので、研究対象者を特定できる情報が外部に送られることはありません。 研究対象者と研究用の番号を結びつける対応表のファイルにはパスワードを設定し、新潟市民病院消化器内科のインターネットに接続できないパソコンに保存します。 なお、この研究の成果を発表したり、それを元に特許等の申請をしたりする場合にも、研究対象者が特定できる情報を使用することはありません。 この研究によって取得した情報は、九州大学病院先端医工学診療部の研究責任の下、厳重な管理を行います。 情報の開示を希望される方には、保有する個人情報を開示しますので、下記問い合わせ先までご連絡ください。
利用または提供する情報の項目	個人情報を含まない診療記録
対象者及び対象期間	2015 年 3 月 1 日から 2017 年 7 月 31 日までに国内 197 施設で、PARADIGM パラダイム試験(RAS 遺伝子(KRAS/NRAS 遺伝子)野生型で化学療法未治療の切除不能進行再発大腸癌患者に対する mFOLFOX6 + ベバシズマブ併用療法と mFOLFOX6 + パニツムマブ併用療法の有効性及び安全性を比較する第 III 相無作為化比較試験)という臨床試験に参加のうえ、mFOLFOX6 + ベバシズマブ併用療法または mFOLFOX6 + パニツムマブ併用療法大腸癌に対する外科的切除を行った患者さん 研究期間は 2027 年 2 月 28 日まで
利用の範囲	九州大学病院 先端医工学診療部 新潟市民病院 消化器内科
試料・情報の管理について責任を有する者	九州大学病院 先端医工学診療部 沖 英次 新潟市民病院 消化器内科 大崎 暁彦
問い合わせ先	九州大学大学院医学研究院 消化器・総合外科 川副 徹郎 TEL:092-642-5466(内線 2501) FAX:092-642-5482 メールアドレス:kawazoe.tetsuro.857@m.kyushu-u.ac.jp 新潟市民病院 消化器内科 大崎 暁彦 TEL:025-281-5151(代表) FAX:025-281-5169
研究代表機関	九州大学病院 先端医工学診療部
備考	